

Hydrogen Station

イワタニ水素ステーション和歌山太田

水素で走るクルマ「^{ねんりょう}燃料電池自動車 (FCV)」

燃料電池自動車 (FCV : Fuel Cell Vehicle) とは？

- ★「水素自動車」と呼ばれますが、正式名称は「燃料電池自動車」です。
- ★水素（燃料）と酸素を反応させて作った電気を動力源としてモーターで走行します。
- ★走行中に排出されるのは水のみで、温室効果ガスを排出しない環境にやさしい車です。



和歌山県では、燃料電池自動車 (FCV) を令和元年 7 月に公用車として導入し、活用しています！
【写真：和歌山県公用車＜トヨタ自動車 MIRAI(ミライ)＞と県内初水素ステーション(和歌山市)】



今、注目が集まっているFCV。

水素ステーションでの水素の充てんシーンを紹介します。（動画あり）

車内はこんなかんじです。



①決められた位置に停車し、
車止めをします。

②カバーを開け、ノズルをつなげます。

ノズルとFCVの受け口がかみ合うと、
充てんが終わるまでは外れない仕組み
になっています。



③充てん完了です。

この時の水素の温度は、マイナス 323℃。

満タンで和歌山市と串本町を往復できます。



今回はイワタニ水素ステーション和歌山太田の
岡中英樹さんに充てんしていただきました。
制服がとってもかっこいい！ネクタイなど、ところ
どころに「H₂」（水素）の文字が入っていました。
【イワタニ水素ステーション和歌山太田
リーダーマネージャーの岡中英樹さん】

関西広域連合では、燃料電池自動車（FCV）の他にも、電気自動車（EV）、プラグインハイブリ
ッド自動車（PHV）について詳しく紹介しています。下記 URL からチェックしてみよう✦

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/kankyohozen/carbonoffset/434.html>

